

# 久米島まるごと博物館

## —見る・知る・学ぶ久米島ガイド—



自分で思いのままに散歩できる久米島の文化スポット46箇所を紹介  
ガイドパンフ無料配布

### 文化スポットガイドパンフ

- 歴史散歩
- 歌碑巡り
- グスク巡り
- 島の成り立ち
- 癒やしの自然・文化

場所：久米島博物館(特別展示室) 入館無料(但し常設展示室は有料)  
 期間：令和5年4月22日(土)～令和5年5月7日(日)  
 ※期間中、月曜日は休館日となります。

久米島は、あらゆる自然や歴史を物語る文化スポットがいたるところに点在し、まるで島全体が博物館のよう。

ガイドマップを片手に今まで知らなかった久米島を散歩してみませんか？

## 動物を飼っている皆さんへのお願い



### 動物を飼うという事

環境省は以下のように【動物の飼育主等の責任】を定めています。

#### 🔔 守ってほしい5か条 🔔

1. 動物の習性等を正しく理解し、最後まで責任をもって飼いましょう  
飼い始める前から正しい飼い方などの知識を持ち、飼い始めたら、動物の種類に応じた適切な飼い方をして健康・安全に気を配り、最後まで責任をもって飼いましょう。
2. 近隣に迷惑をかけることのないようにしましょう  
糞尿や毛、羽毛などで近隣の生活環境を悪化させたり、公共の場所を汚さないようにしましょう。また、動物の種類に応じてしつけや訓練をして、人に危害を加えたり、鳴き声などで近隣に迷惑をかけることのないようにしましょう。
3. むやみに繁殖させないようにしましょう  
動物にかけられる手間、時間、空間には限りがあります。きちんと管理できる数を超えないようにしましょう。また、生まれる命に責任が持てないのであれば、不妊去勢手術などの繁殖制限措置を行いましょう。
4. 動物による感染症の知識を持ちましょう  
動物と人の双方に感染する病気(人と動物の共通感染症)について、正しい知識を持ち、自分や他人への感染を防ぎましょう。
5. 盗難や迷子を防ぐため、所有者を明らかにしましょう  
飼っている動物が自分のものであることを示す、マイクロチップ、名札、脚環などの標識をつけましょう。

### きちんと世話をできる数にしましょう

飼っている動物の数が多くなれば、日々の世話や、餌代や医療費などが増えるだけでなく、近隣住民へ配慮する事もより一層必要になります。「かわいい子どもを見たいから」と軽い気持ちで産ませてしまうと、あっという間に数が増えてしまい子犬や子猫のもらい手を探してもそう簡単には見つかりません。



### 不妊手術をうけさせましょう

犬や猫をむやみに増やさないためには、不妊手術を行うことが必要です。不妊手術は望まない子どもが産まれないだけでなく、様々なメリットがあります。

- 発情時の異常な鳴き声やケンカなどの問題行動が減ります。
- 生殖器の病気や交尾でうつる病気、性ホルモンの影響による病気のリスクが減ります。

### 無責任にエサを与える行為は不幸な命を増やす事も

かわいそうだからと無責任にエサだけを与える行為は本当に動物にとって幸せな事でしょうか？不幸な命を生み出さないようにすることが、私たちに求められています。



島内で捨て猫が増えています

猫は山では生きられません!

久米島町役場  
環境保全課  
Tel : 985-7126  
Fax : 985-7120